

当行は、創業のこころ“親切で新しい”を大切に、「地域の発展」や「皆さまの暮らし」のお役に立ちたいと、いろいろな施策に取り組んでおります。

第10回「池銀」ニュービジネス助成金 “地域起こし大賞”など決定

新規性・独創性のあるビジネスプランを有する企業や起業家を応援する「池銀」ニュービジネス助成金。平成15年の創設以来、応募累計は1,010件となり、当制度が、京阪神の企業や起業家に広く認知され、定着してまいりました。

10回目となる今回は、幅広い分野から132プランの応募があり、産学官連携による「ニュービジネス目利き委員会」により審査が行われました。

その結果、“地域起こし大賞(300万円)”1プラン、“優秀賞(100万円)”3プラン、“奨励賞(50万円)”8プランが選出され、平成21年10月15日“マイドームおおさか”での「第10回「池田銀行」TOYROビジネスマッチングフェア2009」の会場において、授賞式を執り行いました。

これにより、今回までの表彰プランの総数は104件、助成金の総額は7,300万円となりました。



「コンソーシアム研究開発助成金」 第6回平成21年度分応募受付中!

「池銀」コンソーシアム研究開発助成金は、産学連携により早期に商品化・事業化を目指す技術シーズや、産学連携による開発構想を持つ企業・事業者から、大学・公設研究機関等との共同研究・委託研究等のプランを公募し、助成金を贈呈するものです。年1回の公募により、年間15~20プラン程度、1件あたり最高300万円、総額3,000万円程度を支給しております。

過去5回の応募状況は、応募総数217件、採択プラン68件で、助成金総額は、1億5,000万円を超えました。応募プランの分野は、IT・情報通信、環境・エネルギー、バイオ、ものづくり等多岐にわたり、応募企業の種別も、大学発ベンチャーはもとより、地場中小企業、上場企業に至るまで様々な皆様よりご応募いただいております。

6回目となる平成21年度分は、12月24日までご応募を受付、採択プランの決定は平成22年4月の予定です。



蘇州駐在員事務所開設3周年記念 「中国・蘇州 経済ミッション」

池田銀行蘇州駐在員事務所の開設3周年を記念して、お取引先企業の経営者の方々による「蘇州経済ミッション」が、9月5日から4日間の日程で蘇州市を視察しました。今回は、経済交流だけでなく、蘇州大学を訪問するなど、文化交流の面でもお役に立つことができました。9月8日の3周年式典では、「記念講演会」に引き続き「懇親会」を開催、地元政府関係者や現地日系企業の方々など大勢の皆様にご参加いただきました。

また、9月25日には、頭取の服部に蘇州市名誉市民の称号が授与されました。蘇州市政府では、経済、文化の発展や国際交流に貢献した方々へ、名誉市民の称号を授与しています。今後も、中国との“強い絆”のもと、日中両国の「架け橋」として、より一層お役に立ちたいと考えています。

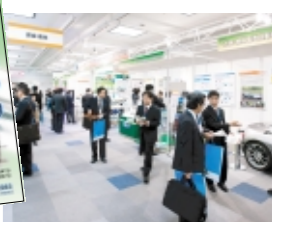


地域経済の活性化を目指す 「ビジネスマッチングフェア」も10回目

平成21年10月15日、16日の両日、“マイドームおおさか”において「第10回「池田銀行」TOYROビジネスマッチングフェア2009」を開催しました。

今回は、『関西の元気、日本の元気』をメインテーマに、地域起こしの原動力となる企業と公的機関、最先端の技術・知見を誇る大学、研究機関に出展いただきました。メインテーマを象徴するものとして、近畿経済産業局のご協力のもと、特別展示『“関西メガリージョン活性化構想”カフェ』を設け、構想を分かりやすくご紹介いただきました。さらに、10回を迎えたことを記念して「池銀」ニュービジネス助成金のこれまで」も展示いたしました。

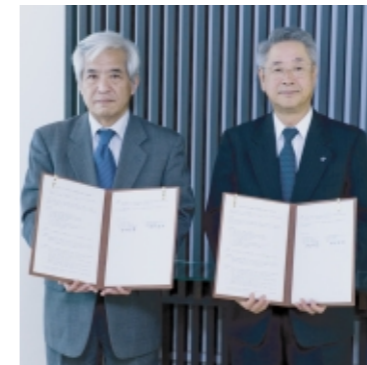
これからも、地元企業の皆さまのお役に立てますよう、コーディネーターとして、“ベストマッチング”を目指して努力してまいります。



神戸大学と「産学連携基本協定」を締結

当行では、社会の発展に貢献することを目的に、地元大学とのネットワーク構築を積極的に進めております。これまでに、関西学院大学・甲南大学・同志社大学・大阪府立大学・大阪市立大学などと協定を結んでおります。

平成21年8月6日には、神戸大学と「産学連携基本協定」を締結いたしました。神戸大学の研究分野を活かした企業との共同研究や技術マッチング等を推進するとともに、連携専用の投資ファンド等を活用し、神戸大学発のベンチャー企業等に対して投融資を実施してまいります。これからも当行は、産学連携ネットワークを活用して「地域起こし」活動を積極的に進めてまいります。



当行の新イメージガール 野々すみ花さんデビュー

平成21年7月の東京宝塚劇場公演をもって、宝塚歌劇団を退団した陽月華さんに代わり、新しいイメージガールとして、同じく宝塚歌劇団の野々すみ花(のの すみか)さんを起用いたしました。

宝塚歌劇団の創始者である小林一三翁が、当行の相談役であったご縁もあり、昭和43年(1968)より宝塚歌劇団のスターを代々イメージガールに起用してまいりました。野々すみ花さんは数えて9代目となります。そのデビューに際して、7月6日から8月31日まで、「サンサン・デビューキャンペーン」を実施しました。歴代のイメージガール同様、野々すみ花さんへも、暖かいご声援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

